

- 1 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
- 2 鎌倉時代に琵琶法師が琵琶を弾きながら語り歩いた、平氏の栄枯盛衰を描く軍記物語を何という？
- 3 承久の乱において、倒幕を狙って挙兵した上皇は誰？
- 4 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
- 5 鎌倉時代の武士の間で行われていた、子どもたちに領地を分け与える相続方法を何という？
- 6 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
- 7 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
- 8 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？
- 9 1185年に全国の荘園や公領へ地頭を置く権限を朝廷に認めさせた、鎌倉幕府の初代将軍は誰？
- 10 鎌倉時代に書かれた文学作品『方丈記』の著者は誰？
- 11 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
- 12 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
- 13 鎌倉時代に宋から帰国し、臨済宗を日本に伝えた僧は誰？
- 14 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒をめざして挙兵し、幕府軍に鎮圧された「承久の乱」が起こったのは何年？
- 15 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 16 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 17 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
- 18 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
- 19 一遍が踊り念仏を通して信仰を広めた、浄土信仰の中心となる仏を何という？
- 20 モンゴル帝国が中央アジアから支配下に置いた、西側の地域はどこ？
- 21 将軍が御家人に土地の保証や新しい領地の支給を行うことを総称して何という？
- 22 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	東大寺南大門に配置された <u>金剛力士像</u> は、運慶と快慶らの工房が分担して短期間で完成させました。		<u>金剛力士像</u>	☐
2	<u>平家物語</u> は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華とその滅亡を描いた文学作品です。		<u>平家物語</u>	☐
3	<u>後鳥羽上皇</u> は、北条義時追討の院宣を出し、全国の武士に呼びかけて幕府打倒を試みました。		<u>後鳥羽上皇</u>	☐
4	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。		<u>防塁</u>	☐
5	当時の武士社会では、家督を継ぐ長男だけでなく、他の兄弟にも領地を分ける <u>分割相続</u> が一般的でした。		<u>分割相続</u>	☐
6	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「 <u>十字軍</u> 」と呼ばれます。		<u>十字軍</u>	☐
7	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。		<u>鎌倉時代</u>	☐
8	鎌倉幕府は京都に「 <u>六波羅探題</u> 」を設置しました。		<u>六波羅探題</u>	☐
9	<u>源頼朝</u> は、朝廷との交渉を通じて全国に守護と地頭を置くことを認めさせました。		<u>源頼朝</u>	☐
10	<u>鴨長明</u> は、貴族社会から離れて隠遁生活を送った人物です。		<u>鴨長明</u>	☐
11	1274年の「文永の役」と、1281年の「弘安の役」の二度にわたり、元軍が日本に襲来しました。		<u>元寇</u>	☐
12	1206年のモンゴル帝国建国から、 <u>13世紀</u> を通じてモンゴル軍は東西に遠征を行いました。		<u>13世紀</u>	☐
13	宋に渡り修行した <u>栄西</u> は、帰国後に禅宗の一つである臨済宗を伝えました。		<u>栄西</u>	☐
14	<u>1221年</u> 、後鳥羽上皇が中心となって起こしたのが承久の乱です。		<u>1221年</u>	☐
15	<u>荘園</u> は、貴族や有力な寺社などが所有する土地で、そこから上がる収益が当時の支配階級の重要な経済源でした。		<u>荘園</u>	☐
16	将軍は御家人の領地（本領）を「安堵（保証）」し、時には新しい領地（新恩給与）を与える「御恩」を与えました。		<u>土地</u>	☐
17	『 <u>平家物語</u> 』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。		<u>平家物語</u>	☐
18	<u>浄土</u> とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。		<u>浄土</u>	☐
19	<u>阿弥陀仏</u> は、無限の寿命を持ち、すべての生き物を救う仏と信じられていました。		<u>阿弥陀仏</u>	☐
20	モンゴル帝国の支配はアジアにとどまらず、西へ大きく拡大しました。		<u>ヨーロッパ東部</u>	☐
21	「 <u>御恩</u> 」とは、将軍が御家人に対して本領の安堵（土地の支配権を認めること）や、新しい領地の供与を行うことです。		<u>御恩</u>	☐
22	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「 <u>貞永式目</u> 」とも呼ばれます。		<u>貞永式目</u>	☐

言えなかった用語ノート